



国立公園における最近の取組状況

(ワーケーション及び上質なサービスを求める
旅行者の誘客に向けた取り組み)

環境省

- 新型コロナウイルスの流行以降、感染リスクの低いキャンプ場等の自然志向の高まりとテレワークの定着が進み、**ワーケーションの機運が高まっている。**
- ワーケーションを受け入れるための環境整備を行い、自然の中でクリエイティブに仕事を行うとともに、家族も安心して自然を満喫できる、**国立公園等で「遊び、働く」という新たなライフスタイルを示す。**
- ワーケーション推進に伴う**ロングステイとエコツアーの利用促進により、withコロナ時代の地域経済の支えや平日の観光地の活性化を目指す。**

事業概要

① キャンプ場でのワーケーションの実施



キャンプ場での
ワーケーション



子供向け
プログラム

② 旅館等でのワーケーションの実施



南紀白浜（白浜町）



鉄輪温泉
（別府市）



鳴子温泉郷
（大崎市）

◆国立・国定公園、国民保養温泉地のキャンプ場・旅館・ホテル等の事業者、DMO、地域協議会等に対し、以下について支援する。

- ①ワーケーションツアー等の企画、実施
- ③プロモーションの実施

- ②子供向けプログラムの企画・実施
- ④ワーケーションのためのWi-Fi等の環境整備

- 新型コロナウイルスの影響により、国内外の観光客が大幅に減少し、国立・国定公園におけるツアーや宿泊等の事業者には大きな影響が生じている。
- コロナ収束前の段階から、収束後を見据えたツアー準備等に取り組むことで、関係事業者の雇用を維持・確保するとともに、魅力的なツアー等による旅行者数の増加、地域経済の活性化を目指す。

事業1. 国立公園等において切れ目なく魅力的なツアー・イベントを準備・実施

事業概要

- ◆自然体験アクティビティ等を行うエコツーリズム事業者やDMO（観光地域づくり法人）等に対し、以下について支援する。
 - ①ツアー・イベントの企画・実施
 - ②特にコロナ収束前の段階から、海岸清掃・修景伐採・歩道修繕といったツアー準備



星空撮影イベント



親子カヤック



ガストロミーウォーキング（500人程度参加）

事業2. 緊急プロモーションの実施

事業概要

- ◆まずは国内向けに、国立公園等での遊び方といった魅力を伝えるプロモーションを実施。その後、感染症の収束状況を踏まえ国外プロモーションを実施。
- ◆各種メディア等を活用したデジタルマーケティング（バナー広告等）による国立公園等の魅力を訴求するプロモーション等を実施。



広告など

プロモーションイメージ

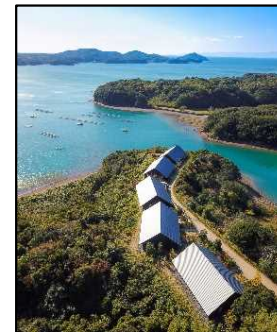


上質なサービスを求める旅行者の誘客に向けた取組

○分譲型ホテル等の認可に係る規制緩和

- 国立公園において分譲型ホテル等を公園事業※として認可する規制緩和を実施。2019年9月30日に新たな審査基準を施行。
- 伊勢志摩では分譲型ホテルを認可。

※公園の利用上必要な事業。民間企業等は環境大臣の認可を受けて国に代わり執行する。



アマネム(伊勢志摩)

○上質な宿泊施設の誘致等

- 日光では2020年7月15日に上質な宿泊施設が開業。
- 霧島では2021年に上質な宿泊施設が開業予定。



ザ・リッツ・カールトン日光



星野リゾート・界・霧島

○民間事業者と連携したグランピングの実施

- 阿寒摩周、大山隠岐等の7国立公園において民間事業者と連携し、自然景観や文化、地域の食材、アクティビティ等と組み合わせたグランピングを実施。



- 2020年度にグランピングの補助事業を新設。

石見神楽の特別公演・地域の食・自然アクティビティ・温泉と組み合わせたグランピング(大山隠岐国立公園・三瓶山)